

見つけるコツ～なかなか見つからない時に～

大きな石や倒木の下、縁石のすきまなど、湿っている場所や人に踏まれにくい場所を探してみると、いろいろなアリを見つけやすくなります。雨の日は巣穴をふさぎこもってしまうので、見つけるのは困難です。



オススメの観察道具

小さなアリへの負担がないように採取し、観察するオススメの道具をご紹介します。



プラスチックカップ

プラスチックカップのうち、蓋つきのものがあると、アリを逃がさず観察ができます。

ふで

木にいるアリを、筆でカップに落とします。小さなアリを傷つせず、指をかまれる心配がありません。



ルーペ

小さなアリの体を細かく見る際に必須の道具です。使うことでアリの種類を見分けることができます。

※アリを観察した後は、元いた場所に戻してあげましょう。

野外で気をつけること

野外では安全への注意が必要です。しっかりとした準備は快適に過ごすことにもつながります。ルールを守って楽しみましょう。

服装

帽子、長袖長ズボン(肌を出さない)、運動靴

持ち物

飲み物、タオル、必要に応じて救急セット、虫よけ対策

その他

- ・ハチに出会ったら、立ち去るまでジッと動かないようにしましょう。
- ・立ち入っても良い場所か確認して観察しましょう。



もっと学びたいときは・・・

～アリについてもっと知りたい・参考図書～

- ・「アリとくらすむし」 島田 たく著 ポプラ社
- ・「身近なアリけんさくブック」 吉澤 樹里著 仮説社
- ・「アリハンドブック 増補改訂版」 寺山 守著 文一総合出版

～アリの種類をもっと細かく調べたい～

日本産アリ類画像データベース

～横浜の緑地をもっと知りたい・行ってみたい～

・横浜市内の市民の森等のマップデータを見たい
市民の森・ふれあいの樹林ガイドマップ

・横浜市内の緑地を地図で見たい ※区役所でも配布しています
横浜市地図情報ポータルサイト

・横浜市の緑の取り組みについて知りたい
横浜みどりアップ計画

身近な生きものから感じる横浜市緑地の多様性

親子でアリを見つけに行こう!

親子向け ～観察のポイント編～



市内の緑地に出かけてみよう!

アリは生息環境によって、実はすんでいる種類が違います。身近な自然の中での体験が育む 想像力と思いやりの心…。多様な自然の中での体験が育む 好奇心と行動力…。

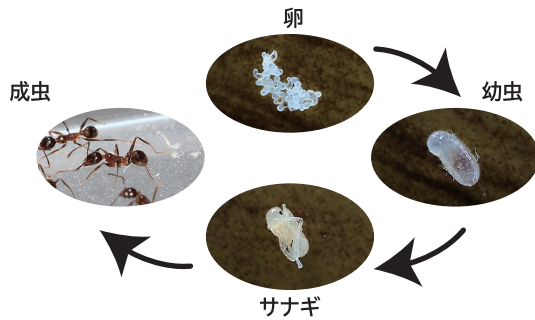
発行 横浜市環境活動支援センター

アリってどんな生きもの？

アリはハチの仲間で、針を持たないアリがほとんどです。現在、名前が分かっているアリが、世界では約13,000種確認され、日本では295種類のアリが発見されています。

働きアリの一生

アリは卵→幼虫→サナギ→成虫と変化します。



働きアリはすべてメスで、オスは限られた期間にだけ現れます。成虫になって日の短い働きアリは安全な巣内で幼虫などの世話をし、その後、危険な野外で食べものを探します。

アリとくらす生きもの

アリはにおいで仲間を認識します(目はあまりよく見えません)。アリのおいさを体につけ、アリのふりをしながら巣の中で生活する生きものを「好蟻性生物」と呼びます。一方的に寄生するものからお互い助け合って生活するものまで、生活の様式は様々です。

アリの卵などを食べているよ



アリヅカコオロギの仲間

お掃除しているよ



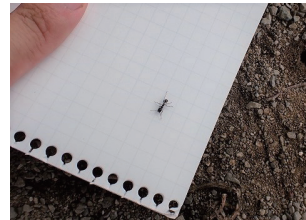
オカメワラジムシ

観察の仕方

必ずしも大人がアリに詳しい必要はありません。子どもと同じ目線で観察し、不思議に思う心、一緒に発見を楽しむことを大切にしましょう。

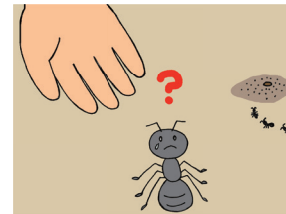
① 行動を見てみよう

まずは何をしているか見てみましょう。飴玉などを置くと、アリが蜜をなめ、お腹がふくらみます。巣に戻り、仲間や幼虫に口移しで与えます。



② 手にとって見よう

アリの進む方へ紙を差し出して這わせ、カップに入れ、ルーペで観察しましょう。色や大きさ、お腹の形、大きなアゴ... 見た目も実に様々です。



③ 元いた場所に戻そう

アリは仲間の匂いをたよりに移動します。離れた場所に戻すと迷子になり、じっとそこで待っています。元の場所に戻してあげましょう。



④ まわりも観察しよう

植物の汁を吸うアブラムシは、お尻から甘い汁を出します。アリはこの汁をもらい、アブラムシを食べるテントウムシを追い払います。アブラムシが多い草を探し、観察してみましょう。

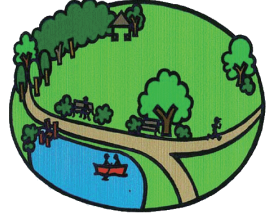
それぞれのアリのすむ環境

アリは種類によってすむ場所が違います。横浜市内でアリが見られる、代表的な環境をご紹介します。



森・樹林地

森の倒木の中や、樹の幹の枯れた部分などに巣を作ります。



大きな公園

林や草地など、アリがすむことができる多様な環境があります。



小さな公園

まとまった草地は少ないものの、石の下や木の上などでアリが見られます。



校庭

校庭内にある木の上や縁石のすき間などでアリの巣を見ることができます。



住宅地・庭

お庭の草地や花壇の中、生け垣など、さまざまな場所に巣を作ります。



街路樹

主に木の上に巣を作るタイプのアリの仲間を見ることができます。